

研究課題番号	S-18-1
研究課題名	総合的な気候変動影響予測・適応評価フレームワークの開発
研究実施期間	令和2年度～令和6年度
研究機関名	茨城大学
研究代表者名	三村 信男

1. 委員の指摘及び提言概要

S-18 の取りまとめに適切な研究構成であり、各課題（サブテーマ）から明確な成果が示されていることを高く評価する。研究開始早々に起こった、自然災害の激甚化や新型コロナウイルス等のイベントに対するサブテーマ3（1）、サブテーマ3（2）の設定等の対応も適切であった。分野横断的な評価結果の統合データベースの確立と1 km スケールでの影響評価の研究手法は有効であると思われる。研究全体の最終的な取りまとめとして、国や都道府県・政令指定都市の担当者が政策を立案する際に個別に利用しやすいデータ提供にして頂きたい。また、農産物、水資源を例とした解析手法が、他分野においても発想の転換や解決の糸口になる可能性があるため、テーマ2～5との情報共有を今後も続けて頂きたい。

2. 採点結果

評価ランク：S